

F5 セヤヌヌ Seynes

ルグランが長大に続くコルネに登る写真で有名なエリア。実際こんなにコルネが発達しているエリアは世界でも珍しいだろう。岩場はAVIGNONの北西、ALESから6号線を17キロほど東に行ったところにある。国道からもそれとわかる前傾壁が目に入ってくるのですぐわかるだろう。見た目とにか美しい前傾壁に幾筋もコルネが走っているので、非常に登攀意欲が掻き立てられる。ただし、この岩場は、好みがはっきりと分かれる。コルネ登りが面白く感じるか、もう二度と行きたくないかである。私などは後者の方である。コルネの多くがかなりスリッピーで、コルネが終わった後にランナウトしたスラブがあり、その部分が以外と悪いのである。今回は雨の多い時期に行ったか悪いのほかに染み出しも少なかった。エリアは10程度あるが、メインは見た目が最も目だつ Nouveau monde だろう。50本ほどあるルートはほとんどが7-8台である。有名な30メートルほどのコルネが続くDinosaur (恐竜) という8a+のルートもここにある。これ以外のエリアはスラブ、フェイス系が中心。パターンが似たルートが多いので、リュサン(30分程度)、クラーレ(1時間)とセットで登るのが良いだろう。

岩質
石灰岩

ルート

高さは50メートル程あり、多くのルートは半分くらいの所に終了点がある。何本かは2ピッチのルートになっている。岩場は見た目には1枚岩で横に長く連なっている。メインとなるのは中央部でその両端には易しめのルートが多数ある。メインウォールは100度程の傾斜でサイズの違ったさまざまなコルネに沿ってルートが設定されている。コルネの部分は磨かれていて持ち所の悪いものあり、グレードよりかなり難しく感じた。コルネが発達しているので染み出しが多いかと思っただ、雨が1週間降った後に行っただけ問題はなかった。ただし晴れるとどうしようもなく暑い。

宿泊

キャンプ場やホテルは近くにないので離れた街で探すこと。ただしビバークならば岩場の上がリュサンと同様に草原になっていて車などで寝るには全く問題はない。南に15キロほど行ったUZESに立派なインフォがあり、ここでアパートも探してくれる。

シーズン

秋から春。全く日陰がないので晴れると夏場は無理。日が出ていけば冬がベストだろう。

ショッピング、トポ

周辺にはスーパーなどは全くないので買出ししてから行くこと。トポはLES FALAISES DE SEYNES という立派なトポが売っている。私はSEYNESの南30キロほどのPONT DU GARDの町のオフィス・ド・ツーリズム(ツーリストインフォ)で購入した。エクサンプロバンスの山の店でも売っていた。

アプローチ

前記のとおりALESから6号線を17キロほど東に行くと、左側に岩場が見えてくる。岩場を通り越し、500メートルほど進むとseynesの村への分岐(D115 SEYNES 0.5 Mont Bouquet という道標がある)がある。この分岐から西に2本のダウトの山道が走っている。(D115は北に向かっている)このダウトのうち、下の道を6号線と平行して戻るような感じで進むと、岩場の下に付く。(ダウトの上の道とD115は岩場からどんどんはなれてしまう)500メートルほど進むと岩場がすぐ横に見えてくるので、行きたいエリアの下に適当に車を止め、岩場まで歩いていく。アプローチは徒歩10分ほど。

レスト

UZESの町はフランスでも最も美しい町といわれ、映画のロケでも良く使われるらしい。またこのあたりは古代ローマの遺跡が数多く残っているので、それらを見るのも良い。このあたりはフランスでも最も歴史的な遺跡が残っている地域なので、興味のある方は面白い。